

ISSEIKAI



社会福祉法人一誠会

Green Days 128th

特集

高齢者施設における
観葉植物の癒し効果と期待



ロコと楽しい仲間たち ロコの部屋

八王子市高齢者在宅 サービスセンター中野の熱帯魚

八王子市高齢者在宅サービスセンター中野には熱帯魚がいます。玄関を入ると水槽が設置されており、鮮やかな姿でご利用者や来訪者の目を楽しませてくれます。

その中でもゴールデンエンゼルフィッシュは、大きさと平べったさで存在感を放っています。穏やかな性格で他種との混泳にも適しているそうです。



様々な熱帯魚が混泳して
います



一際目立つゴールデン
エンゼルフィッシュです

Event イベントスケジュール (12月・1月の一誠会からのお知らせ)

◆行事の開催予定 ※各事業所から、別途、詳細をご案内いたします。

ゆず湯・令和6年12月/クリスマス会・令和6年12月/新年会・令和7年1月/初詣外出・令和7年1月/餅つき大会・令和7年1月11日(土)

◆お詫びと訂正

前号 Green Days 127th の16ページの行事の開催予定の内容の一部誤りがございました。深くお詫びいたしますとともに、謹んで訂正させていただきます。

＜訂正前＞ 社会福祉法人多摩養育園 多摩特養老人ホーム

＜訂正後＞ 社会福祉法人多摩養育園 特別養護老人ホーム 桜の里

◆地域交流会(万講座)の開催◆

日時	令和6年12月14日(土)	令和7年1月4日(土)
内容	ツボを使ったコンディショニング	生活習慣病予防に 効果が期待できる体操
講師	日本工学院八王子専門学校 医療カレッジ 鍼灸科専任教員 宇南山 伸氏	八王子市健康づくりサポーター 荒井 英明氏
場所	偕楽園ホーム	偕楽園ホーム
時間	14時00分～15時30分	14時00分～15時30分

※本主催の行事や講座については、新型コロナウイルスの影響により開催が中止または延期となる場合があります。また、お申し込みいただいた皆様には、延期後改めてご連絡させていただきます。なお、感染症予防対策としてご来場の際はマスクの着用をお願いいたします。

◆地域福祉研修の開催◆

日時	令和6年12月5日(木)	※11月28日(木)からの変更です
内容	リスクマネジメント・虐待防止	
講師	株式会社 Professional Works 代表取締役 島田 孝一氏	
場所	偕楽園ホーム	
時間	16時00分～17時30分	

※本主催の行事や講座については、新型コロナウイルスの影響により開催が中止または延期となる場合があります。また、お申し込みいただいた皆様には、延期後改めてご連絡させていただきます。なお、感染症予防対策としてご来場の際はマスクの着用をお願いいたします。

職員紹介～注目の人～

ここでは、一誠会の職員を紹介していきます。今回は非常勤やダブルワークなど多様な働き方の職員を紹介します。

偕楽園ホーム
訪問介護課

高須 由美子

令和5年12月に入職いたしました。療養型施設3年、介護施設10年経験し、訪問介護は、2年目になります。現在、子育て中で保育園の送り迎え時間などもあり、非常勤職員として働いています。ご利用者に寄り添い、笑顔になっていただけるような仕事を心がけています。



初音の杜
グループホーム課

グエンティテム

ベトナムから来て、介護の専門学校在学中から一誠会で働いています。現在は初音の杜に勤務していますが、ベトナムにいる母親に日本旅行を楽しんでもらう夢を叶えるため、偕楽園ホームでもダブルワークをしています。ご利用者の皆さんに元気をもらいながら働いています。



社会福祉法人一誠会

<https://www.kairakuenhome.or.jp/>

ISO9001 認証取得



職員募集中!

現在一誠会では、職員募集を行っています。募集中の職種や、待遇などは下記のQRコードからご覧ください。

また、一誠会のウェブサイト、SNSは左記のQRコードからどうぞ。



特集

高齢者施設における 観葉植物の癒し効果と期待

ご利用者の心身の健康を支える観葉植物の役割とその重要性

一誠会では、施設内の至るところに多くの観葉植物を配置しています。観葉植物は、施設の雰囲気を和らげ、温かみのある空間を作り出すだけでなく、視覚的に癒しを与え、心身のリラックス効果をもたらすことで、ご利用者の生活に多くの良い影響を与えてくれます。



観葉植物をリハビリルームにも配置することで、空気の浄化やリラックス効果により、ご利用者のストレス軽減や集中力向上が期待でき、リハビリ意欲を高めるサポートとなります。

**観葉植物は
感染予防にも効果が**

観葉植物には、空気を浄化する効果も期待されています。

植物は二酸化炭素を吸収し、酸素を放出するため、室内の空気を新鮮に保ちます。

高齢者は特に免疫力が低下しやすく、感染症のリスクも高まるため、感染症が心配されるこれからの季節には、この植物の浄化作用が大変有益であると言えるでしょう。

**植物を育てる
効果に期待**

今年度のデイサービスでは、元気がなくなった観葉植物をハイドロカルチャーという新しい方法で蘇らせる取り組みをはじめました。植物の世話を通じて、ご利用者の方々が日々の生活に新たな目的や楽しみを見いだすことができます。植物の成長を見守りながら、水やりを行うことで、自然の力を感じつつ、心に喜びや達成感が生まれるのです。

“新型コロナ”と“インフルエンザ”のワクチン接種

速報!

一誠会では、去る11月2日(土)にインフルエンザの予防接種を行い、11月16日(土)には新型コロナワクチンの接種を予定しています。

ワクチン接種は感染を予防し、重症化リスクの低減に寄与します。ワクチン接種を通じて集団免疫を高め、施設内での感染拡大を抑制する効果が期待できます。

私たちの使命は、ご利用者の健康と安全な生活環境を維持することです。定期的なワクチン接種は、感染症対策の重要な一環と考えています。



ワクチン接種では、医師でもある理事長による体調やアレルギー歴を確認や、看護師や介護職員による接種後の経過観察も適切に行われます。



植物があることで、施設内がより居心地の良い、安心できる場所となります。

ハイドロカルチャーとは土の代わりに人工資材(ハイドロポール、ゼリーボールなど)を使用して植物を育てるもので、見た目にもキレイでご利用者にも好評です。

**観葉植物は
素晴らしいパートナー**

さらに、植物の世話を通じて手先を使うことや、注意深く観察することで、軽い運動や集中力の向上が期待されます。これにより、認知症予防や心身の活性化にもつながるとされています。

今後も観葉植物を、ご利用者の方々にとって、心身の健康を支える大切なパートナーとして、丁寧に育てていきたいと考えています。

社会福祉連携推進法人 共栄会通信

医療・福祉フォーラムで 水野常務理事が登壇

社会福祉連携推進法人制度における当法人の取り組みと課題
去る11月6日(水)、厚生労働省の「社会福祉連携推進法人制度の活用促進等を目的とした調査研究」に基づく、制度の連携・協働の取組の促進を図ることを目的としたパネルディスカッションが



※当日の写真は、本誌印刷の切の関係で、間に合わなかったため、昨年度、同様の内容で行われたパネルディスカッションの様子を掲載しています。

地域に根ざしたサービスと地域貢献活動

八王子高齢者在宅サービスセンター中野（以下、DS中野）では、地域に根ざしたサービス提供を旨とし、地域行事への積極的な協力や参加を行っています。

去る7月7日（日）には中田遺跡公園にて「自治会納涼夏祭り」の設営、9月21日（土）、9月22日（日）には中野団地自治会秋祭りの設営、模擬店（ヨーヨー釣り）を出店しました。どちらも地域のお子さまたち大変好評で、両日とも祭り終了前に完売となるほどの盛況ぶりでした。

今後もDS中野では、地域の福祉ニーズに応じた地域貢献活動を展開してまいります。どうぞご期待ください！

【追伸】

来る10月20日（日）10時30分から11時30分まで、DS中野玄関前において、社会福祉法人SHIP主催のパン販売を行います。

皆さまぜひ奮ってご参加ください。



炎天下のなか、やぐらの設営に励む職員たち。その姿は、まさにDS中野を支える屋台骨といえます



屋台で担当するヨーヨー釣りに励む職員。サービス精神旺盛で、ヨーヨーも次々に売れていきました

Column ①

令和6年度秋彼岸供養



ご利用者の皆さんも参列されました

9月20日（金）、戸吹町にある無量寺で、一誠会 偕楽園ホーム霊廟前で秋の彼岸供養が催され、ご利用者と職員がお焼香を行いました。

「暑さ寒さも彼岸まで」と言われますが、この日は途中から強い日差しが差し込み、ご住職も汗を拭き拭きしながらの彼岸供養となりました。

Column ②

敬老の日の式典



祝い膳は握り寿司、天ぷら、茶わん蒸しとちよっぴり豪華めです

去る9月16日（祝日）の敬老の日には一誠会の各事業所で敬老のお祝いが行われました。昼食にはお祝い膳が用意されましたが、事業所ごとに特色を生かした催しも行われました。

ご家族をお招きしての食事会の開催や職員による余興、花束の贈呈などを通し、さらなるご長寿を祈念しました。

トップリレー

グループホーム初音の杜
管理者着任のご挨拶

社会福祉法人一誠会
グループホーム初音の杜
二村 俊行

令和6年10月より、グループホーム初音の杜の管理者に就任いたしました。平成17年に2月社会福祉法人一誠会の特別養護老人ホームへ介護職として入職し、生活相談員も経験しました。良き上司や先輩に恵まれ、この時期に介護福祉士や介護支援専門員の資格を取得し、現在の礎となっています。平成28年1月には居宅介護支援事業所へ異動し、在宅生活を支えるケ

アマネジャーとして従事しました。施設内での支援とは異なり、ご利用者の方々の生活環境に入り込み、様々なご事情を考慮しながら支援を行うことは、大きな成長の機会となりました。令和4年10月からはグループホーム初音の杜の計画作成担当者として従事してまいりました。まだ至らぬ点も多いですが、私も職員も日々「考え、ご利用者お一人おひとりの暮らしを支えられるよう努めてまいります。

Green Days



社会福祉法人一誠会 広報誌
『グリーン・デイズ』2024.11 Vol.128

Contents

02 特集

高齢者施設における観葉植物の癒し効果と期待
～ご利用者の心身の健康を支える観葉植物の役割とその重要性～

03 “新型コロナウイルス”と“インフルエンザ”のワクチン接種
社会福祉連携推進法人

04 トップリレー

社会福祉法人一誠会
グループホーム初音の杜
二村 俊行

05 from 八王子市高齢者在宅サービスセンター 中野

05 Column ①・②

偕楽園ホーム

06 from 特別養護老人ホーム

07 from 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

初音の杜

08 from デイサービス

09 from グループホーム

第二偕楽園ホーム

10 from 地域密着型特別養護老人ホーム
短期入所生活介護事業所

11 from 訪問看護ステーション

12 from 企業主導型保育所かいらくえん

13 八王子市高齢者あんしんセンター 大和田
地域公益活動／苦情の窓

14 ご寄付・ボランティアのご紹介
私のボランティア活動
理学療法士の健康豆知識

15 介護の相談箱／編集後記

16 ロコの部屋／職員紹介～注目の人～
イベントスケジュール
地域交流会・地域福祉研修の開催

発行／社会福祉法人一誠会

〒192-0005 東京都八王子市宮下町983番地

TEL：（偕楽園ホーム）042-691-2830

（初音の杜）042-691-8289

（第二偕楽園ホーム）042-691-0913

（高齢者あんしん相談センター大和田）042-649-3280

敬老会のお祝い、「敬老の日です
ね、100までねえ、ハッ
ハッ」



訪問介護の現場では、ご利用者の健康状態や生活環境の制約により、大規模なイベントを企画したり、実施することはほぼ難しいです。
しかし、ご利用者の大切な瞬間を見逃さず、心温まる時間を提供するために、誕生日や祝いの年のお祝いとして手作りのカードを作成し、お渡しする活動を行っています。

手作りカードでお祝い

訪問介護の現場では、ご利用者の健康状態や生活環境の制約により、大規模なイベントを企画したり、実施することはほぼ難しいです。

このお祝いカードは、ご利用者お一人おひとりに合わせたデザインやメッセージを工夫し、個別の思いを込めて作成しています。
たとえば、趣味や好きな色を取り入れることで、より特別なものになっています。イベントのように賑やかではないかもしれませんが、心からの感謝やお祝いの気持ちを形にすることで、ご利用者の方々の喜びや感動を引き出すことができています。
お渡しした際にご利用者の方々の笑顔や「ありがとうございます」のお言葉は、私たち介護者にとっても大きな励み

卒寿のお祝い、「うわーっ！、うれしい」



となり、日々の支援の力になっていきます。
この小さな取り組みが、ご利用者の皆さまとの信頼関係をより深めるきっかけとなり、日常の介護に温かな瞬間を添えています。
私たちの心温まる活動が、ご利用者の方々にとってより良い生活を支える一助となることを願っています。

【偕楽園ホーム定期巡回・随時対応型訪問介護看護】利用者募集中!

1カ月あたり定額で利用できるサービスです。介護職や看護師などによる定期的な訪問と随時の訪問を組み合わせ、24時間在宅で生活できることを支援するために必要なサービスを提供します。

◎訪問範囲：包括圏域の左入、石川、大和田、川口、中野まで伺います

◎対象となる方：要介護1以上

◎社会福祉法人一誠会 偕楽園ホーム

〒192-0005 八王子市宮下町983番地

TEL 042-659-3366 FAX 042-691-8288 担当：安部、遠藤

ご利用料金（1カ月単位の定額制です）

定期巡回・訪問介護費（1割負担の場合）

要介護度	介護保険費用	利用者負担
要介護1	62,952円	6,295円
要介護2	112,357円	11,236円
要介護3	186,558円	18,656円
要介護4	235,995円	23,600円
要介護5	285,411円	28,541円

※自己負担割合は、所得に応じて1～3割と異なります。



普段は笑顔でご利用者に接している二人ですが、このときは緊張のため表情が固くなってしまいました。この経験は今後の糧となることでしょう

筋緊張・拘縮緩和ケアの 取り組みについて発表しました

去る9月25日、京王プラザホテルにて東京都高齢者福祉施設協議会（以下、高齢協）が開催した「第19回高齢者福祉実践・研究大会 アクティブ福祉 in 東京」において、偕楽園ホームの若手職員二人が研究発表を行いました。



一誠会からは、職員が東京ケアリサーチに参加しています。先中は高齢協のネットキッズのチャラフル君です。

この研究発表への取り組みは、「ご利用者のQOL（生活の質）の維持向上につながる介護職が実施できるケアはないだろうか」という切実な思いから始まりました。
そんな折、職員が東京ケアリサーチ主催の「ボディメカニクスによる筋緊張緩和ケアの実践」研修を受講し、その内容を持ち帰りました。

これは筋に手を当てて緊張を和らげ、力を使わず四肢を可動域内で伸ばす方法です。負担なく筋緊張や拘縮を緩和できるので、という期待から、研究発表を視野に入れ、具体的な取り組みが始まりました。
ご利用者の排泄や離臥床介助時などに、毎日2回の緊張緩和ケアを行い、週1回、膝関節の角度を測定し2か月間評価を続けました。
結果は、劇的な効果が現れた方もいればそうでない方もおり、個人差が見られました。一方、ご利用者と職員ともに負担が少なかったため、今後も継続することとなりました。今後も研鑽を重ね、ご利用者のQOLの維持向上に努めてまいります。

大人の塗り絵による 認知症予防と脳の活性化

一誠会では、様々な認知症ケアの取り組みを行っています。
ここでは、初音の杜のグループホームが行っている取り組みをご紹介します。



自律神経のバランスが整いリラックスへつながる効果もあります



記録や思い出により作品には個性も出てきます



自分にとって癒しとなる色を無意識に選んでいることもあるようです

**塗り絵で
認知症の進行を防ぐ**
塗り絵を医学的に調査した結果、塗り絵をしていると脳の酸素消費量が増えることが明らかになっています。
下絵を見ることが脳の後頭葉が刺激され、下絵を今まで

塗り絵は認知症予防や進行を防ぐ効果があるといわれており、グループホーム初音の杜では認知症ケアとして塗り絵を取り入れています。

に見たものや景色と照らし合わせてすることで側頭葉が活性化します。
また、絵の構図を頭に入れるためには頭頂葉が働き、絵についての全体的な情報は前頭葉で認識され、運動野により手を動かして色を塗っていきます。塗り絵は脳全体を使う作業です。

く、芸術性豊かなものになっています。線からはみ出さないように細かな作業に集中したり、色彩豊かに色の濃淡をつけたりすることで脳の働きが活発になります。また、季節の花々や日本の花ごよみをテーマにした塗り絵は、春夏秋冬の四季を描いており、印象深く脳に働きかけます。
花と場所を意識することで脳の活性化に相乗効果をもたらす、認知症予防に適しているといわれています。

外出の身体的・心理的な効果



外に出る刺激が脳を活性化し、認知機能の低下を防ぐともいわれています

「外出」することで得られる身体的な効果としては、自然に歩行が増え、筋力や体力の維持につながり、転倒リスクの軽減や心血管系の健康維持に期待できます。
また、心理的な効果としては、新しい環境や景色に触れることで気分がリフレッシュされ、ストレスや不安の軽減、気分の向上が得られます。
外出が身体と心の両方に良い影響を与えるということが分かります。

楽しみのある外出企画をめざして



お天気に恵まれ、風も気持ちよい春日和でした



甘味も気分の向上に大きく作用してくれました

デイサービスセンター初音の杜では、毎年春と秋にドライブ外出を企画し、ご利用者の皆様へ外出のご案内をしています。
令和5年10月には河口湖へ出かけ、名物のほうとうを味わったり、猿まわし劇場を鑑賞したりしました。
また、今年の4月には桜（ソメイヨシノ）を観ながらレストランへ出かけ、甘味を楽しむ外出も実施しました。
体力的に負担が少ないため、35名ほどの方がご希望され、合計8回に分けて外出しました。
桜の景色を堪能し、レストランでは甘味を目の前に、「パフェを食べるのなんて何年ぶりかしら」「昔はショートケーキやホットケーキがご馳走だった」といった懐かしい話で盛り上がりました。

from

第二偕楽園ホーム 訪問看護ステーション

訪問看護でのリハビリについて ～理学療法士・作業療法士～



待っている利用者さんの下へ訪問に行ってきます



運動不足や退院後の生活に必要なリハビリを行っています



利用者さんの生活に寄り添ったリハビリができるよう情報共有しています

一誠会の訪問看護ステーション（以下、訪問看護）には、訪問リハビリテーション（以下、訪問リハビリ）のサービスがあることをご存じでしょうか。今回は、第二偕楽園ホームの訪問看護における訪問リハビリをご紹介します。

訪問看護には、訪問看護師だけでなく、理学療法士や作業療法士も在籍しています。理学療法士や作業療法士は身体の運動機能を維

持・向上させる専門家で、病院を退院したもののリハビリが必要な方や、1人では外来通院が難しい方、自宅での生活状況に合わせたリハビリを必要とされる方から依頼を受けて、医師の指示に基づいてご利用者の住まいへ訪問しています。

訪問リハビリの職員は、30代、40代の子育て世代が在籍しています。ステーションの隣には保育園もあるため、急なお休みでもフォ

ローし合い、みんなで協力してワークライフバランスを大切にしたい働き方を実践しています。

今後も一誠会の訪問リハビリが介護予防の要として、広く地域の皆様に貢献していけるよう努めてまいります。

訪問リハビリに興味のある方や、一緒に働いてくださる理学療法士・作業療法士（ブランク・未経験者大歓迎）の方を募集しています。

【訪問看護ステーション】正看護師/理学・作業療法士募集中！

1日4件程度の余裕のある訪問で心を大切にしたりハビリをしませんか。当事業所には保育園もあり、小さなお子さんのいる職員も多数在籍。一緒にお仕事ができる仲間を募集しています。

☎ 社会福祉法人一誠会 第二偕楽園ホーム 訪問看護ステーション
〒192-0004 八王子市加住町1丁目18番地
TEL 042-691-1867 FAX 042-691-1870 担当：山口



from

第二偕楽園ホーム 地域密着型特別養護老人ホーム

日々の暮らしの中での野菜づくり



ちょっとそこまでお買い物です。野菜作りの達人が苗を選定！

施設 設に入るとどこにも行けないと思われがちですが、そんなことはありません。今回は、野菜づくりの達人であるご利用者のお力をお借りして、野菜の苗を買いに檜原のコピオへ行き、さまざまな野菜の中から「小松菜」「青梗菜」「白菜」「キャベツ」を選んでいただきました。それらを早速ご利用者と職員でプランターに移し、日当たりの良い施設のベランダで育てています。



昨年は白菜を収穫し、皆で鍋を囲みましたが、今年はどんな料理になるか楽しみです。

施設に入所していても、日々の暮らしの中で「買い物に行く」「苗を育てる」「収穫する」「料理する」という取り組みは可能です。自分たちで育てた野菜を調理し、皆で味わう。そんな機会を大切にしていきたいです。それぞれのご利用者の五感を刺激する「鍵」は、皆さんそれぞれです。今後もご利用者お一人おひとりが主役となり得る場面や機会をたくさん作りたいと考えています。

短期入所 生活介護事業所

ショートステイの ニーズ調査の結果発表

第 二偕楽園ホームのショートステイについて、居宅ケアマネジャーを対象としたニーズ調査を行いました。その結果、第1位は移送困難な環境への対応でした。ストレッチャーを使い、階段や段差を乗り越えてお迎えいたします。

第2位は褥瘡の処置、第3位は在宅酸素、第4位はインスリンやストーマなどの医療行為の対応でした。また、同順位で指示の入らない方の受け入れや、雰囲気、個室の環境も評価されました。

ご利用については、お気軽にお問い合わせください。



ショートステイ利用は、ご家族が状況が把握出来ない生活になるので、ケアマネジャーの連絡も大事です

大和田地域交流会を開催しました！

去る9月10日(火)に、はちまるサポート大和田と共催で、大和田地域で活動する団体を対象に交流会を開催しました。

子ども食堂や無料塾、高齢者サロン、はちビバ(子ども・若者育成支援センター)など、関係機関から計9団体・13名が参加されました。

この交流会を開催したきっかけは、「団体を立ち上げたが、この先が不安」「後継者がいない」といった各団体の悩みを多く耳にしたことです。世代で分けずに地域で活動する団体同士が交流することで、横のつながりを築き、課題解決につなげたいと考えました。

意見交換の時間には、世代を超えた団体同士で話し合う機会が少ないため、お互いに興味関心を持ち、尽きることなく意見を交わしました。

出された意見は、次回の企画に活かしていきます。



今後行いたいことなど前向きな発言に、皆さんも自然と笑顔が溢れます



「居場所作りのために必要な人材を集める工夫」をテーマにグループごとに発表

地域公益活動

若松神社例大祭

若松神社は一誠会の本部がある宮下町が宮下村だったころの鎮守で、地域の方々とはとても深い結びつきがあります。

一誠会も毎年、例大祭では、露店や山車、神輿などご協力をしています。しかし、実は目に見えないところでも活動しており、会場の設営から撤収まで職員を派遣し、裏方の役も担っています。

これからますます、地域と強いつながりを持つていきたいと考えています。



非常勤職員から部長まで参加して今年も山車を引きました

苦情の窓

八王子市高齢者在宅サービスセンター中野連絡帳の不備に対する苦情

令和6年6月、利用者ご家族より「こちらのデサービスでは連絡ノートみたいなものはないのでしょうか？ 母も父が認知症になってから覚えていられることも難しくなっているようで、娘としても不安な状態です」とのお手紙をいただきました。

当時、同事業所ではネット環境が遮断されており、介護ソフトを使うことができない状態でした。そのため修復がするまでの間、通所時の状況を記載したプリントを都度ご家族に配布することにより、再発防止を図っています。



保育サービスの質の向上のために



和やかな雰囲気の中で日々の様子を動画で観ていただいています



園からのお知らせやお願いごとなどを説明しながら懇談会はすすみます



子ども達の成長や高齢者との交流、今後の予定などを紹介したスライドです

私たちは常に保育サービスの質の向上を目指し、毎年、保護者懇談会しています。

また、企業主導型保育所所轄の公益財団法人児童育成協会や八王子市による指導監査や東京都認証機関による第三者評価を受審しています。

その結果を基に、保育園の運営状況の確認や保育内容の課題や改善点を発見し、より良いサービスを提供出来るように日々努めています。

す。
**保護者と一緒に
子どもの成長を**

年2回～3回の保護者懇談会では、日常の様子を動画やスライドショーで観ていただきながら、一人一人の成長の様子を確認していただいています。

また、保護者同士で、様々な悩み相談や子育ての先輩からの助言などで盛り上がり、和やかに懇談が行われます。

保育園にとっても保育内

容や私たちの考え方などを理解していただく良い機会になっています。

**年度末には
成長展も開催**

保護者だけではなく、地域の皆さまにもご案内し、「成長展」を開催しています。

子どもたちの心身の成長や日々の様子を感じていただける展示や人気メニューの試食会、ワークショップなど、内容も充実していますので、ぜひお越しください。



園児募集中

0歳から2歳

介護・医療従事者の変則的な勤務体系にも対応し、土曜保育(要相談)、1日4～5時間、週2～3日といった短時間の受け入れも可能。ご相談受け付けます。

産休明け～週1歳未満	8:30～16:00	※保護者の勤務時間による
保育内容	週1歳以上	7:30～18:30
アレルギー・障害児保育: 応相談		
延長保育 18:30～20:30: 要相談 (別途料金がかかります)		

お問い合わせ
社会福祉法人一誠会 企業主導型保育所かいらくえん
〒192-0004 八王子市加住町1丁目18番地
TEL 042-691-1868 メール: hoiku@kairakuenhome.or.jp

